

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	120400	TEL	2998-9248
事業コード	120403	中学校体育連盟交付金	教育委員会教育総務部 生涯スポーツ課			
補助開始年度	昭和 24 年度	→	終了予定年度	平成 年度		
		担当	グループ	学校体育		

②事業の内容	根拠法令	スポーツ振興法								
	分野別計画・指針	所沢市スポーツ振興計画								
	関連・類似事業	小学校体育連盟交付金								
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び 人・文化をはぐむまち	施策	2節 学校教育	中柱	5 健康な児童生徒の育成	小柱	(3) 体力の向上	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
	コード	3261 事務事業見直しの推進			コード					
	補助開始の背景	所沢市内における中学校体育を振興し、体力向上を図り、スポーツの楽しさを養うことを目的として導入された事業である								
	補助の目的	所沢市内における中学校体育を振興し、体力向上を図り、スポーツ涵養することを目的とする							団体への加盟数	
	団体における実施事業の概要	1 中学校体育連盟により事業計画を受託する。 2 事業計画に従い、教員の指導力向上を図るための授業研究会、生徒のスポーツ精神の涵養や体力の向上を図るため部活動の大会の運営を行う。							15	単位 団体

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		900	900	900
	補助額決算 (見込み含む)		900	900	
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0.06 人	0.06 人	
	事業費合計		1,452	1,464	
	市民一人当たり(単位:円)		4.3	4.3	

④指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	団体活動実績	部活動大会参加者	大会参加者	人	5809	5685	6000	6500
	成果分析	部活動大会に参加した生徒の割合	大会参加者 ÷ 生徒総数	目標値	80	80	80	95
				実績	75	73		
		%	達成率	93.8	91.3	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1		

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 達成度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input checked="" type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
	H20 目標設定	目標項目	各授業研究会の充実	達成水準	体育指導の充実と中学校体育指導者の資質の向上を図る	時期	年間
	目標項目	中学校体育連盟主催の各大会の運営	達成水準	事故防止及びケガの防止と、選手の養成	時期	年間	
	H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了	
	上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	学校における部活動の意義は大きく、生徒指導上でも大きな役割を果たしている。しかし、各学校では運動部の指導者の不足や、審判の不足が深刻化しており、部活動の活性化や大会のスムーズな運営を図るための予算措置を講じる必要がある。また、運動に親しみ運動を得意とする生徒を育成するため、今後も体力の向上に積極的に取り組みを推進していく必要があると考える。					
	評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	生涯スポーツ課長 中村藤司			

⑥二次評価	次年度見込まれる貢献度	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	評価理由	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価日	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 有り		計画コード	1115
	基本目標	1 子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
主要課題	1 子どもたちの知識・能力の育成				
施策の方向	1 豊かな心と健やかな身体の育成				